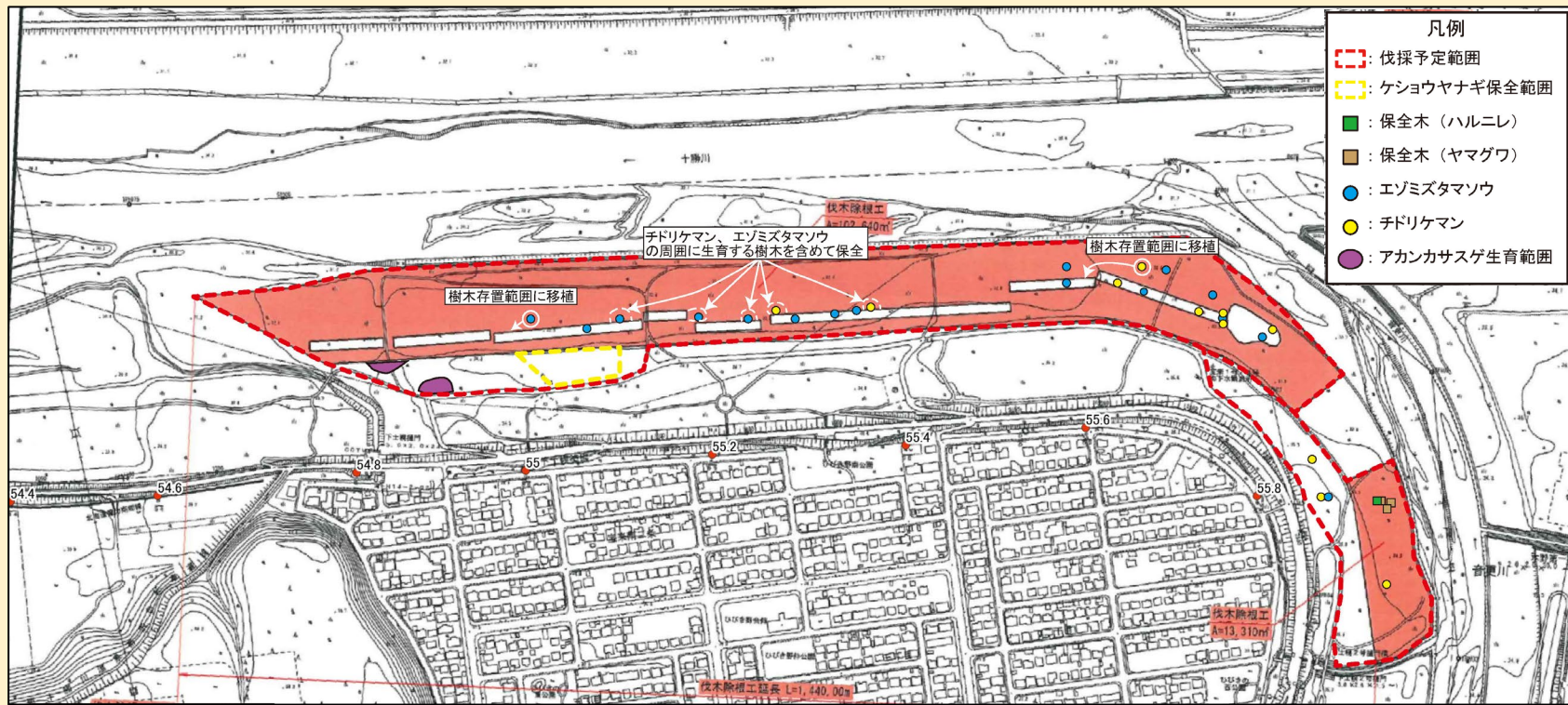


令和3年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (19)

9つの論点箇所^①の現地見学

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和3年10月26日 (火) |
| 場 所 | 音更川合流点下流 (論点箇所2) |
| 内 容 | <p>川づくり (案) として出た9つの論点箇所に含まれている、論点箇所2の音更川合流点下流地区の現地見学を行った。平成25年に高校生が作成したデザイン案を基に縦断方向に幅10m程度の樹林存置区画を残す場所を決めていたが、平成28年の出水により、予定していた存置区画の環境が大きく変わったため、昨年度に広葉樹が多く生育している箇所に存置区画の移動を行った。</p> <p>今年度は音更川合流点下流の樹木伐採を行うため、帯広河川事務所と伐採範囲の確認を行い、その後、施工範囲内にある貴重種 (エゾミズタマソウ、チドリケマン) を存置区画に移植した。存置区画付近に生育している貴重種については、生育位置周辺の樹林を一部残すことで保全を行う。</p> |
| 参加者 | 帯広開発建設部 帯広河川事務所 : 3名 十勝川中流部市民協働会議 : 8名 株式会社 伊豆倉組 : 5名 (工事受注者) |

音更川合流点下流の伐採箇所での現地見学（論点箇所2）



現地見学



貴重種 移植



貴重種を中心に周辺を囲い保全